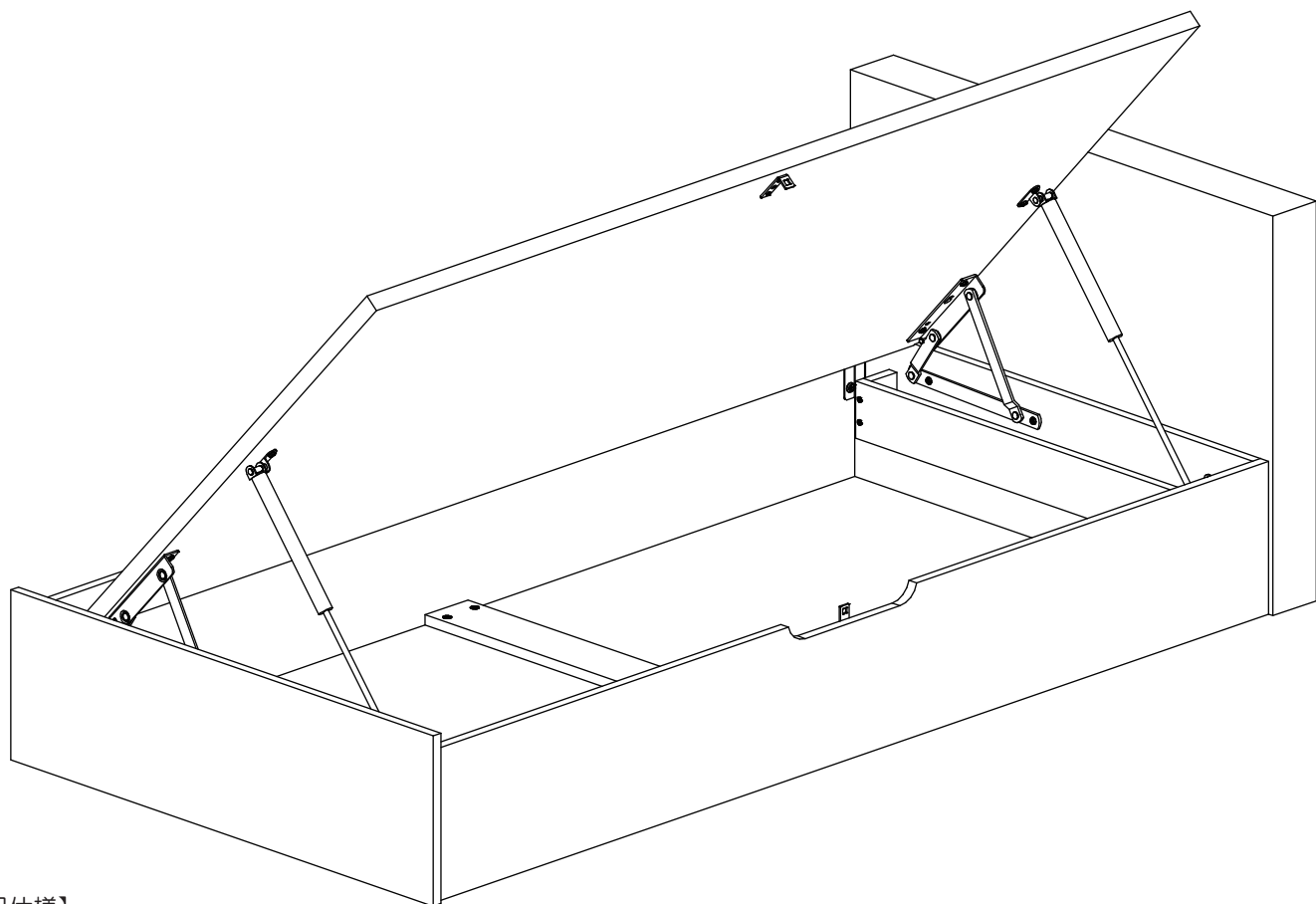


跳ね上げベッド 横型本体 組立取扱説明書

このたびは、当製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。正しく安全にご使用いただくために、この組立取扱説明書を必ずよくお読みください。また、この組立取扱説明書は、いつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

※商品とイラストが、一部異なる場合があります。ご了承ください。



【商品仕様】

耐荷重：150k g

原産国：台湾

※マットレスの仕様はマットレスの品質表示でご確認ください。 ※本書の内容に関して、予告なしに変更することがあります。

⚠ 商品を開梱する際には・・・

開梱した際に、製造時に使用した塗料や接着剤の臭気が残っている場合があります。化学物質に敏感な方は、まれにアレルギー症状を起こす場合もございますので、開梱直後は部屋の換気を十分に行ってください。

⚠ 購入者以外の方がご使用になるときは・・・

本品を購入者以外の方がご使用になる場合は、説明書をよく読んでからお使いいただくようご指導ください。また、第三者に本品を譲渡・貸与される場合は、説明書もかならずお渡しください。

販売元・・・株式会社 コスパクリエーション

作成：2016.12.20

⚠ 使用上のご注意

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。製品をご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みください。製品を安全かつ正しくご使用いただくために以下の内容をよくご確認ください。

 警告	この表示を無視した取扱いを行うと、死亡事故や重傷を負う危険性がある内容について表示しています。	 注意	この表示を無視した取扱いを行うと、障害を負う可能性および物的損害が発生する内容について表示しています。
 重要	製品の組み立て、取扱いを行う際に気を付けていただく内容や補足説明について表示しています。	 参考	製品の組み立て、取扱いを行う際の補足説明や知っておくと便利な内容について表示しています。

設置上のご注意

-  **注意** ○水平で平らな場所に設置してください。ガタツキや異常音、故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所は避けてください。変形・変色の原因になります。
- 傷つきやすい床でご使用になる場合は、敷物などを敷いた上にベッドを設置し床面の保護を行ってください。
- 設置や移動の際は引きずらないでください。本品が破損したり、床に傷をつける恐れがあります。
- 本品を壁にぴったりつけて設置すると、壁に傷をつけたり、色が移る可能性があります。必ず少しすきをを開けて設置してください。

取扱い上のご注意

-  **警告** ○小さなお子様や、危険判断ができない方に使用させないでください。予測できない行動で怪我などをする恐れがあります。
- ベッドの上で飛び跳ねないでください。怪我をしたり破損の原因になることがあります。
- 踏み台代わりにしないでください。本品の破損や、転落による怪我の原因になります。
- 窓際に設置しないでください。屋外への転落の恐れがあります。
- 本品が破損・劣化・変形した場合は使用を中止してください。
- 本品の近くで暖房器具を使わないでください。火災になる恐れがあります。
- 引火性の高い薬品や、ベンジン、接着剤などは、収納しないでください。
- 乳幼児の衣類や飲食物を収納する場合は、においなどが付かないようポリ袋などに入れ収納してください。
- ベッド本来の使用目的以外に使用しないでください。

-  **注意** ○木材の接着剤などに含まれる化学物質の大気放散により、アレルギー症状などを起こすことがあります。換気を十分にしてからお使いください。
- 高温多湿の部屋では、空気が滞留するとカビ等が発生することがあります。部屋の換気を十分にしてください。また、定期的にマットレスをどけて、すのこを干してください。
- 極端に重いものを乗せたり、収納しないでください。本品の破損の原因となります。
- ボルトやネジの締めすぎにご注意ください。必要以上の力で締めると、破損の原因となります。
- ボルトやネジはお使いいただくうちに緩むことがあります。半年に一度程度、締め直してお使いください。

保守・点検・お手入れ

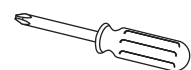
-  **注意** ○害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。外部から虫が入ったことも考えられますので放置すると被害が拡大する恐れがあります。
-  **重要** ○汚れなどを落とすときは、乾いた布で軽く拭いてください。著しい汚れを落とすときは、薄めた中性洗剤を布などに付け、よく絞ってから拭いてください。拭いた後は十分に乾燥させてください。

はじめに

部品がすべて揃っているかをご確認ください。組み立ての際は注意事項をよくお読みいただいた上で組み立てを始めてください。ネジやボルトの締め付けはいちどに強く締め付けず、すべて仮止めをしてから、確認の上、増し締めしてください。

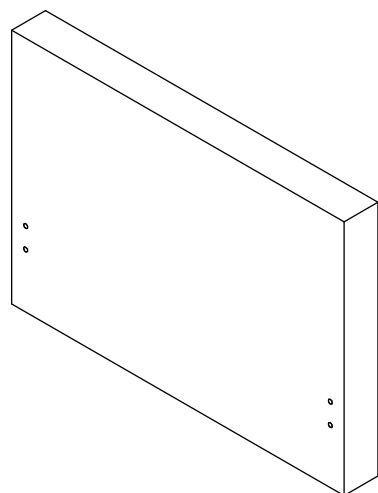
ご用意ください

以下の工具はお客様でご用意ください。



プラスドライバー

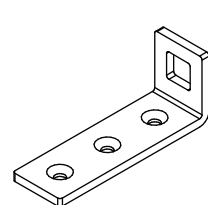
梱包 - ヘッドボード



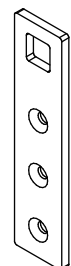
※商品とイラストが一部異なる場合があります。ご了承ください。
※組み立て式の場合もございます。その場合はヘッドボードの説明書に沿って、組み立ててください。

梱包 - オプション

※一部の商品に取り付けできます。



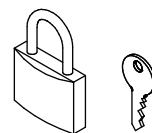
ブラケット A×1



ブラケット B×1



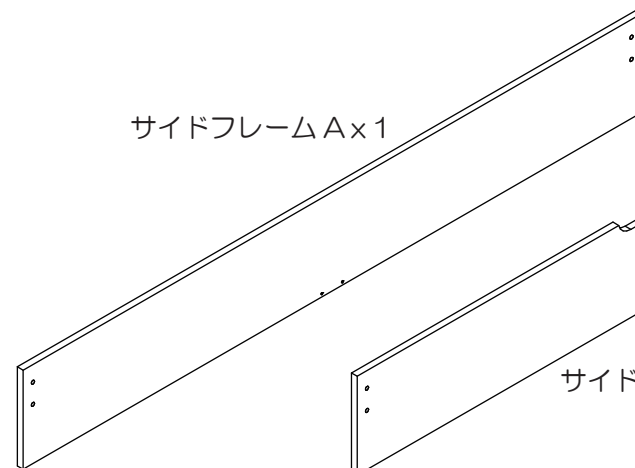
木ネジ×6



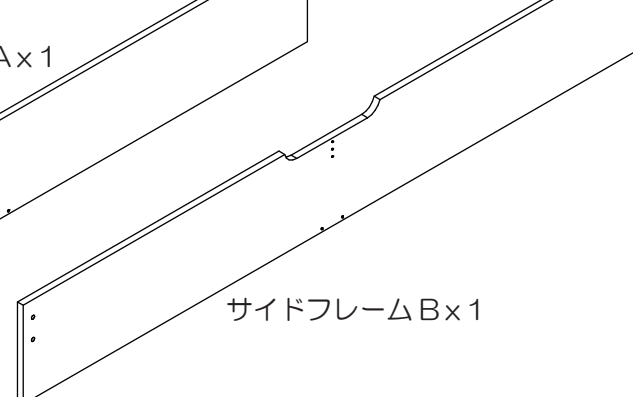
鍵×1

梱包 - サイドフレーム

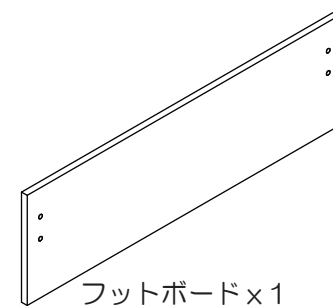
サイドフレーム A×1



サイドフレーム B×1

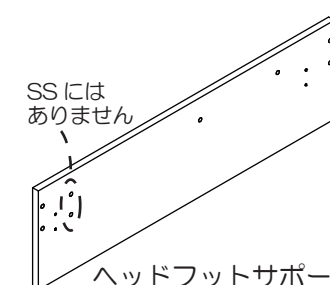


梱包 - フットボード

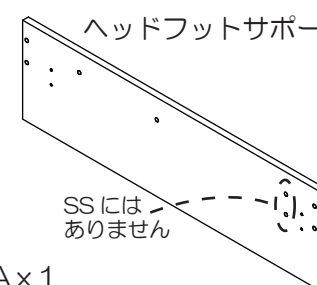


フットボード×1

梱包 - シリンダー BOX



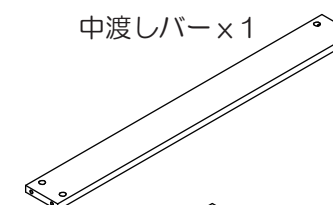
ヘッドフットサポート A×1



ヘッドフットサポート B×1

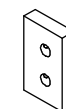


シリンダー BOX-A×2

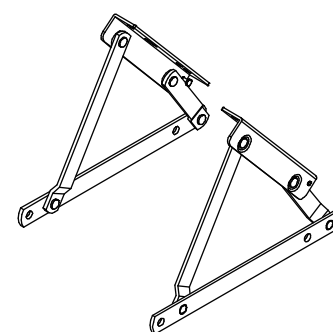


シリンダー BOX-B×4

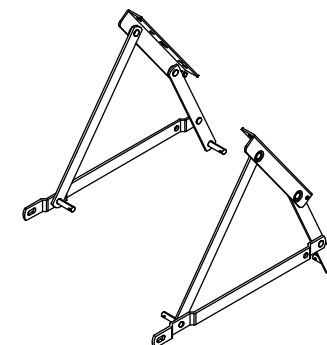
中渡しバー×1



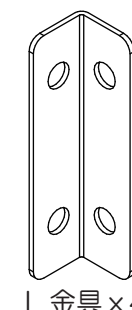
金具類



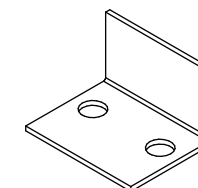
アーム×2 (左右各1)



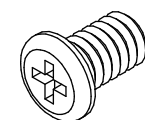
SS用は少し形状が違います。



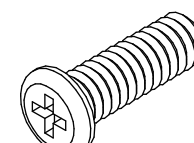
L金具×4



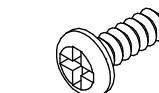
マットレスストッパー×2



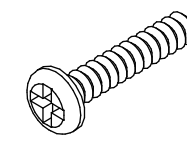
ボルト太短×8



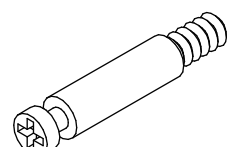
ボルト太長×8



ボルト短×12



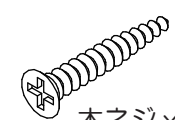
ボルト長×8



カムロックボルト×12



カムロック×12



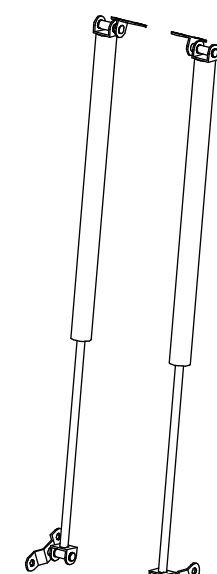
木ネジ×8



Rピン×4
※SSサイズのみ

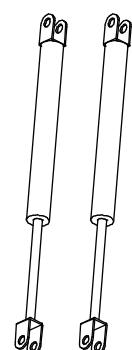
※あまった部品は予備としてお使いください。

梱包 - シリンダー



シリンダー×2

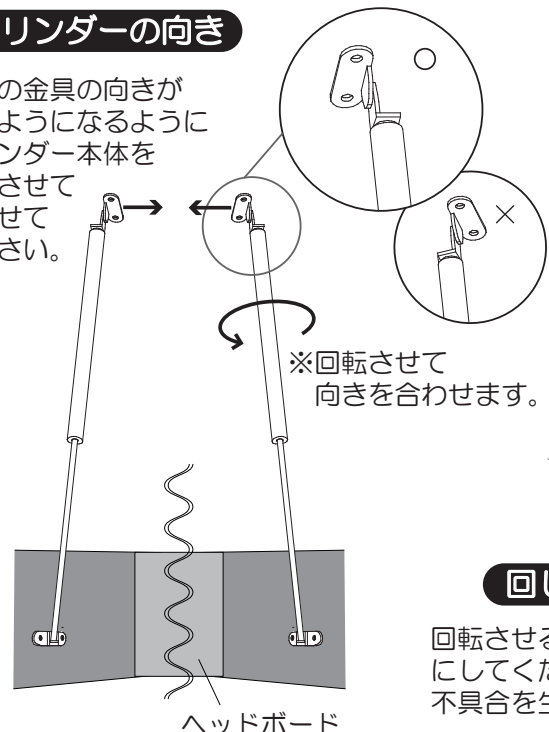
SS用は少し形状が違います。



組立を始める前に、 シリンダーの向きを調整してください！

シリンダーの向き

両端の金具の向きが図のようになるようにシリンダー本体を回転させて合わせてください。



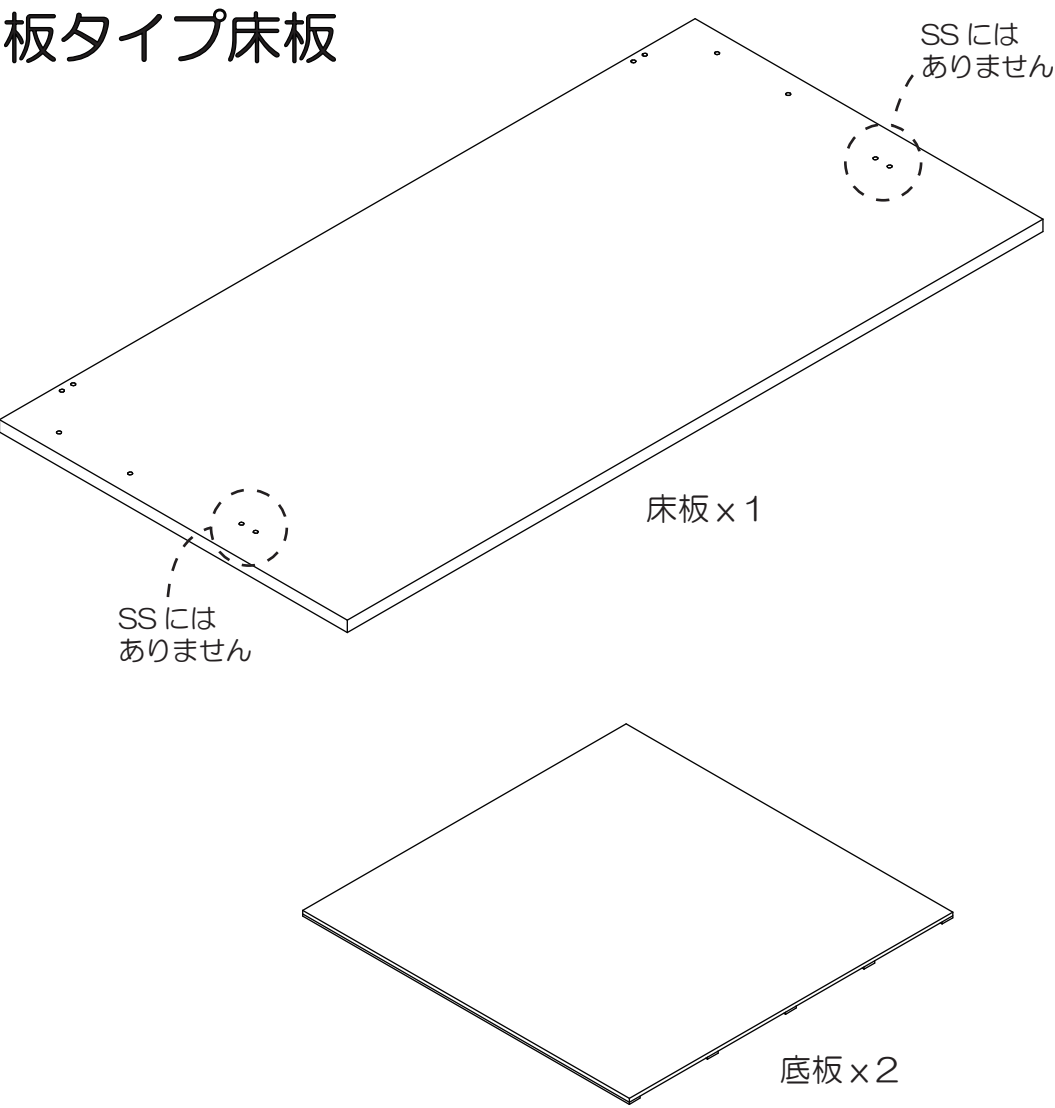
※回転させて向きを合わせます。

ここで回転します。

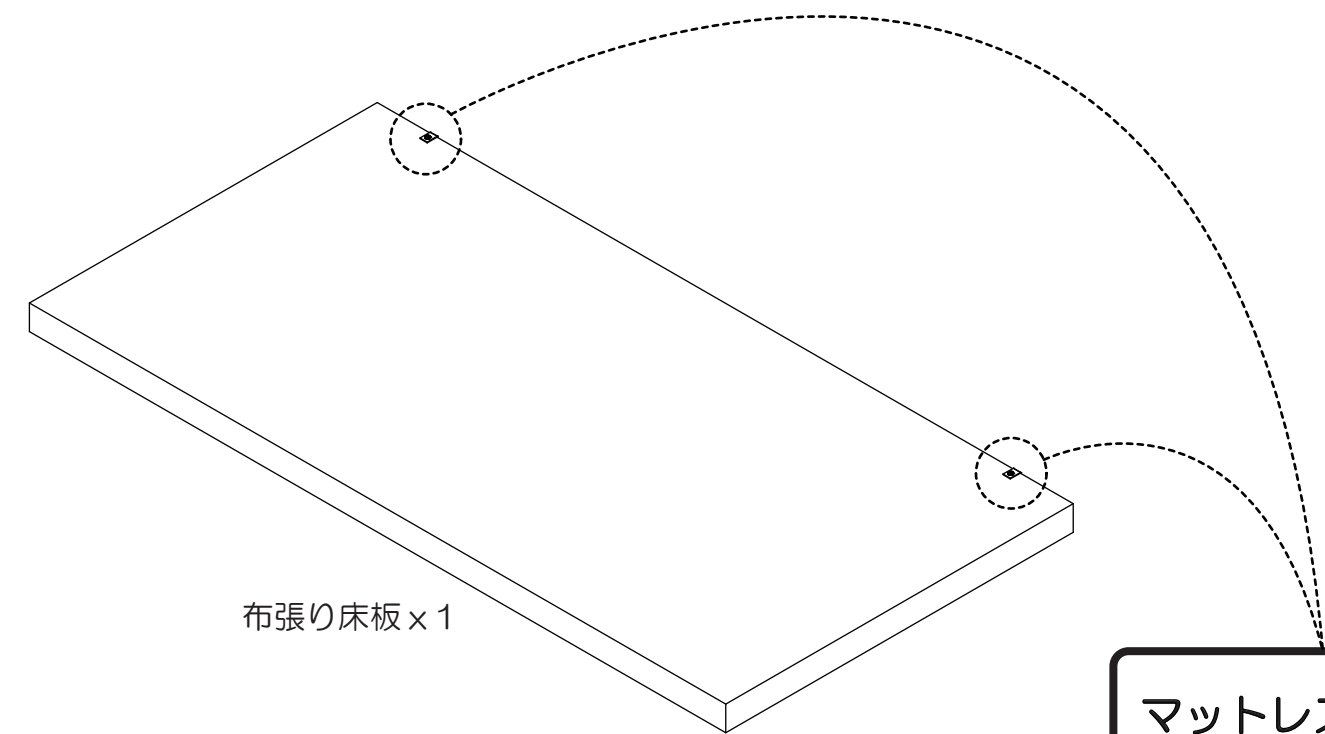
回しすぎ注意！

回転させるのは、1回転程度までにしてください。回しすぎると不具合を生じることがあります。

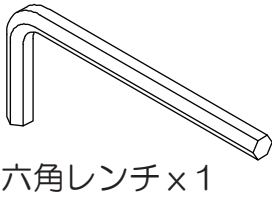
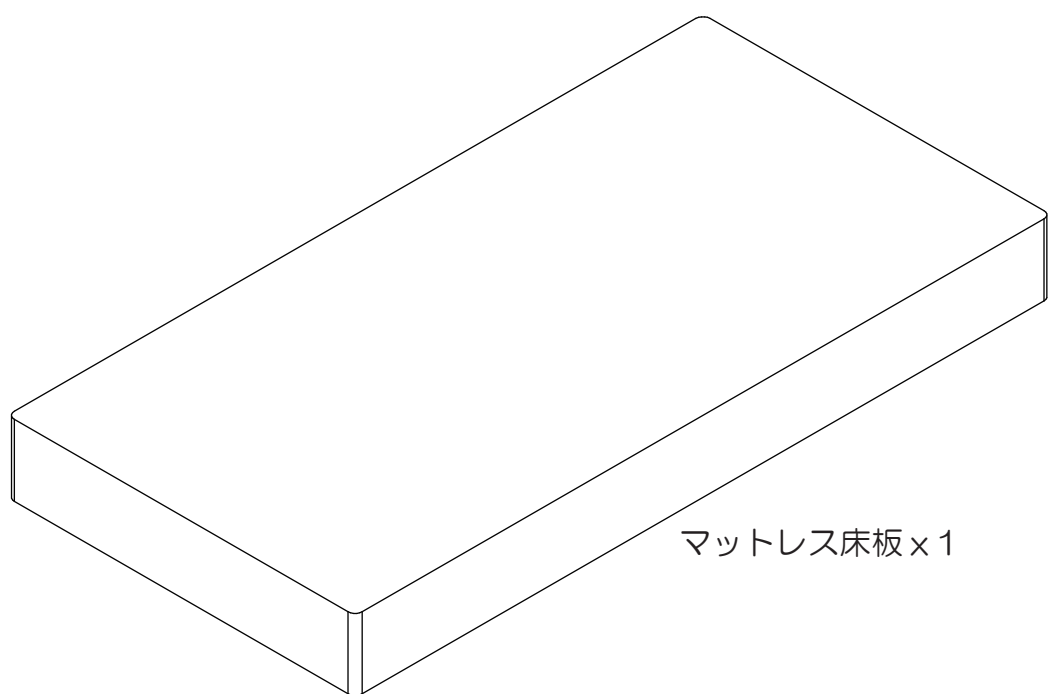
板タイプ床板



布張りタイプ床板

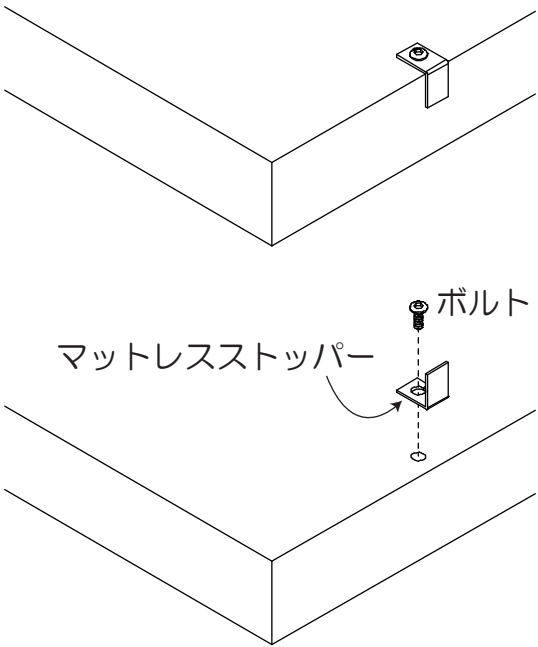


マットレス一体タイプ床板



マットレスストッパーの取り付け

マットレスストッパーは
床板に逆向きに取り付けられています。
ボルトを外してから、逆向きにして
付け直してください。

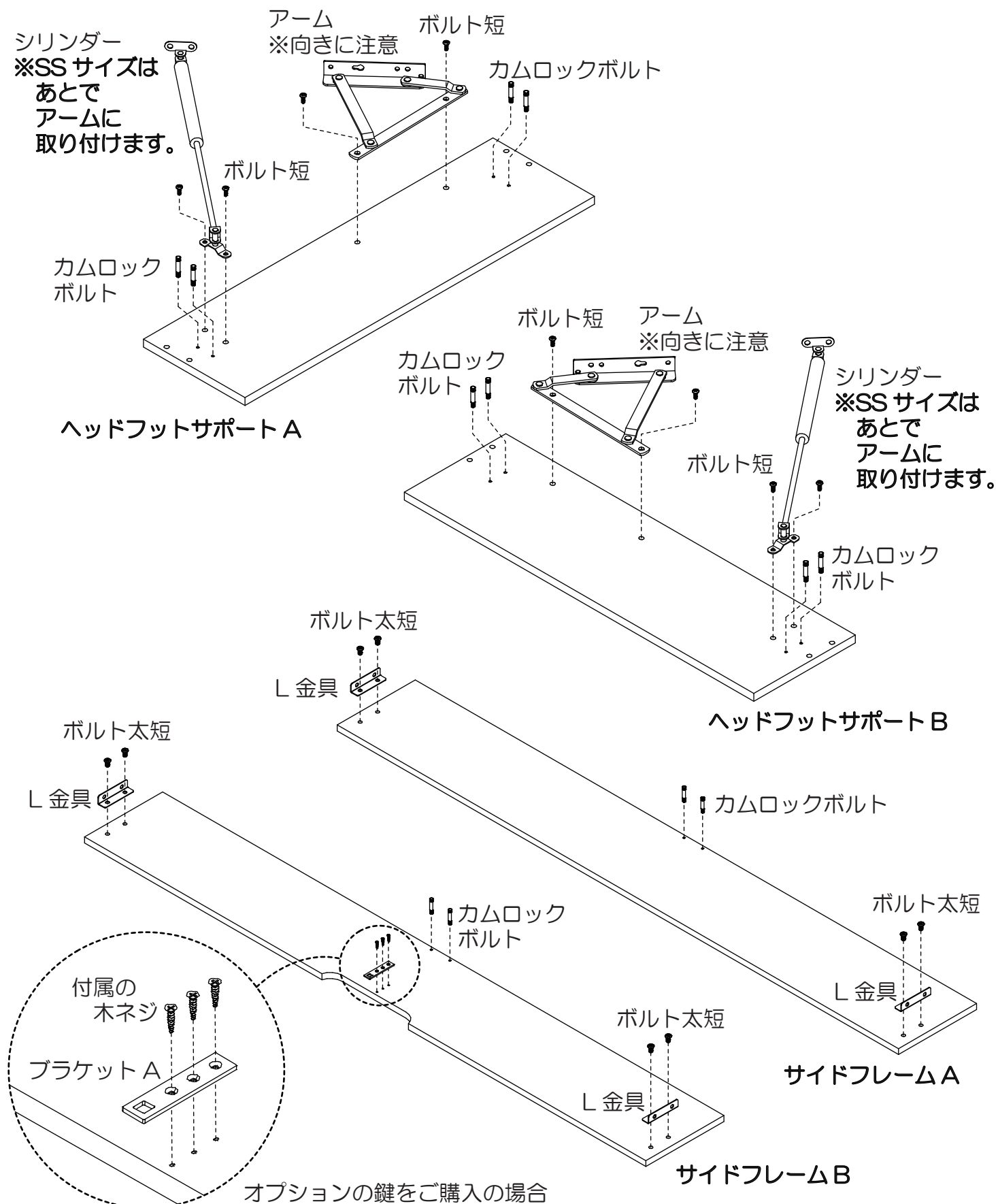


1

ヘッドフットサポート AB に、アーム、シリンダー、カムロックボルトを取り付けます。アームとシリンダーの取り付けには、ボルト短を使います。間違えて長いボルトを使うと、ヘッドフットサポート AB が破損しますので、ご注意ください。

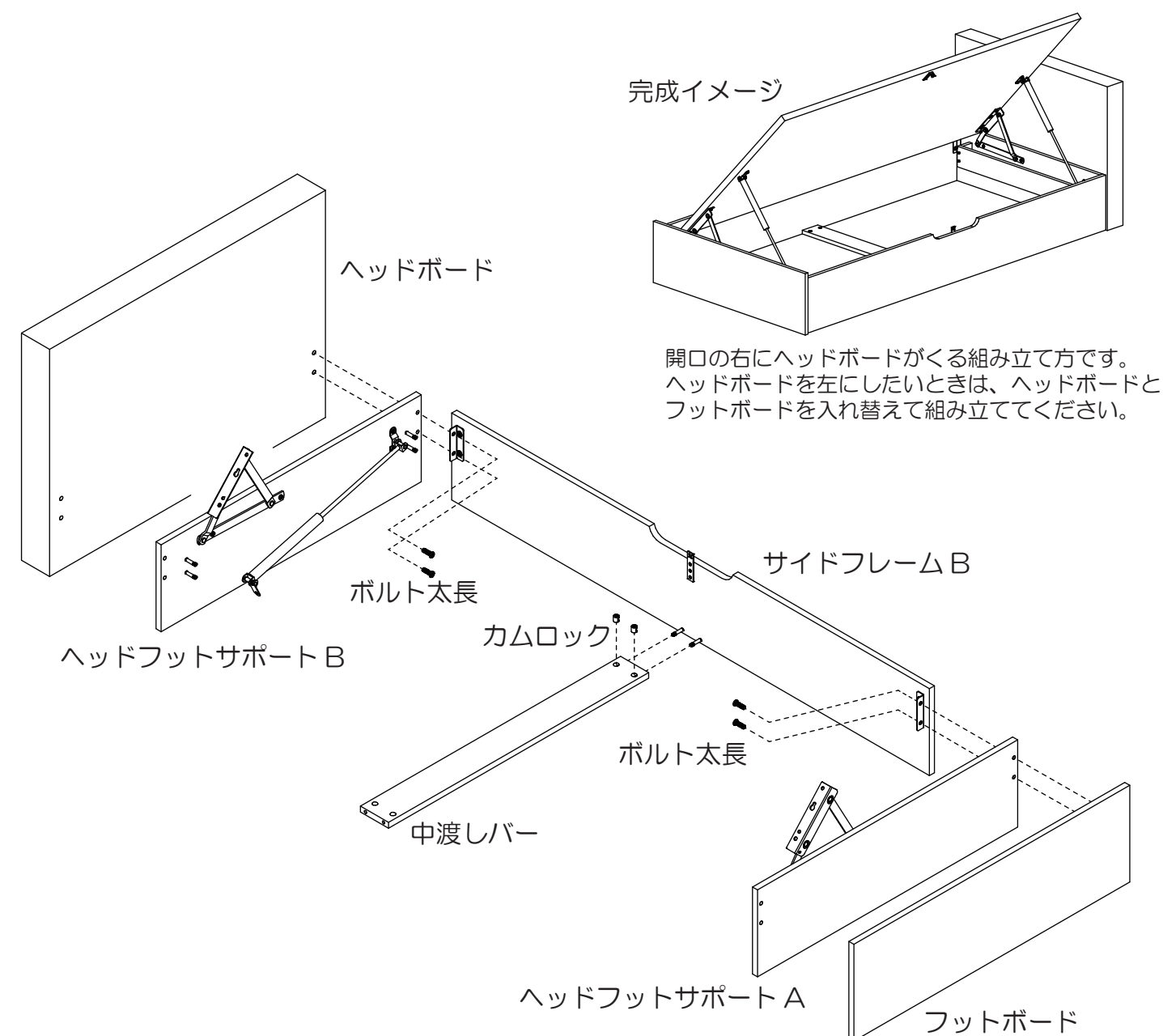
SS サイズのシリンダーは、ここでは取り付けません。

つぎにサイドフレーム AB に L 金具、カムロックボルトを取り付けます。L 金具の取り付けには、ボルト太短を使います。ボルト太短は、少し緩めに取り付けしておいてください。オプションの鍵をご購入の方は、ブラケット A も取り付けてください。

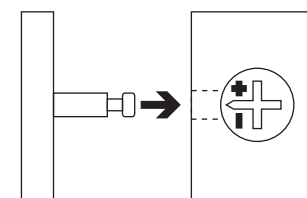


2

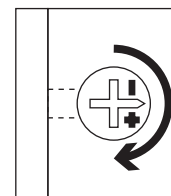
サイドフレーム B に、ヘッドフットサポート AB、ヘッドボード、フットボード、中渡しバーを取り付けます。ヘッドボードは左右どちらにも取り付けられます。右上の図を参考にお好きな向きで組み立ててください。ボルト太長で取り付けます。少し緩めに取り付けしておいてください。



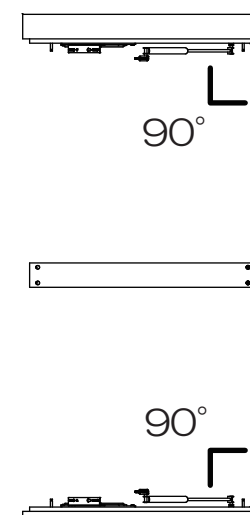
カムロックの取り付け方



カムロックを
図の向きに合わせ、
カムロックボルトを
差し込みます。



カムロックを
+ の方向に
プラスドライバーで
回転させ固定します。

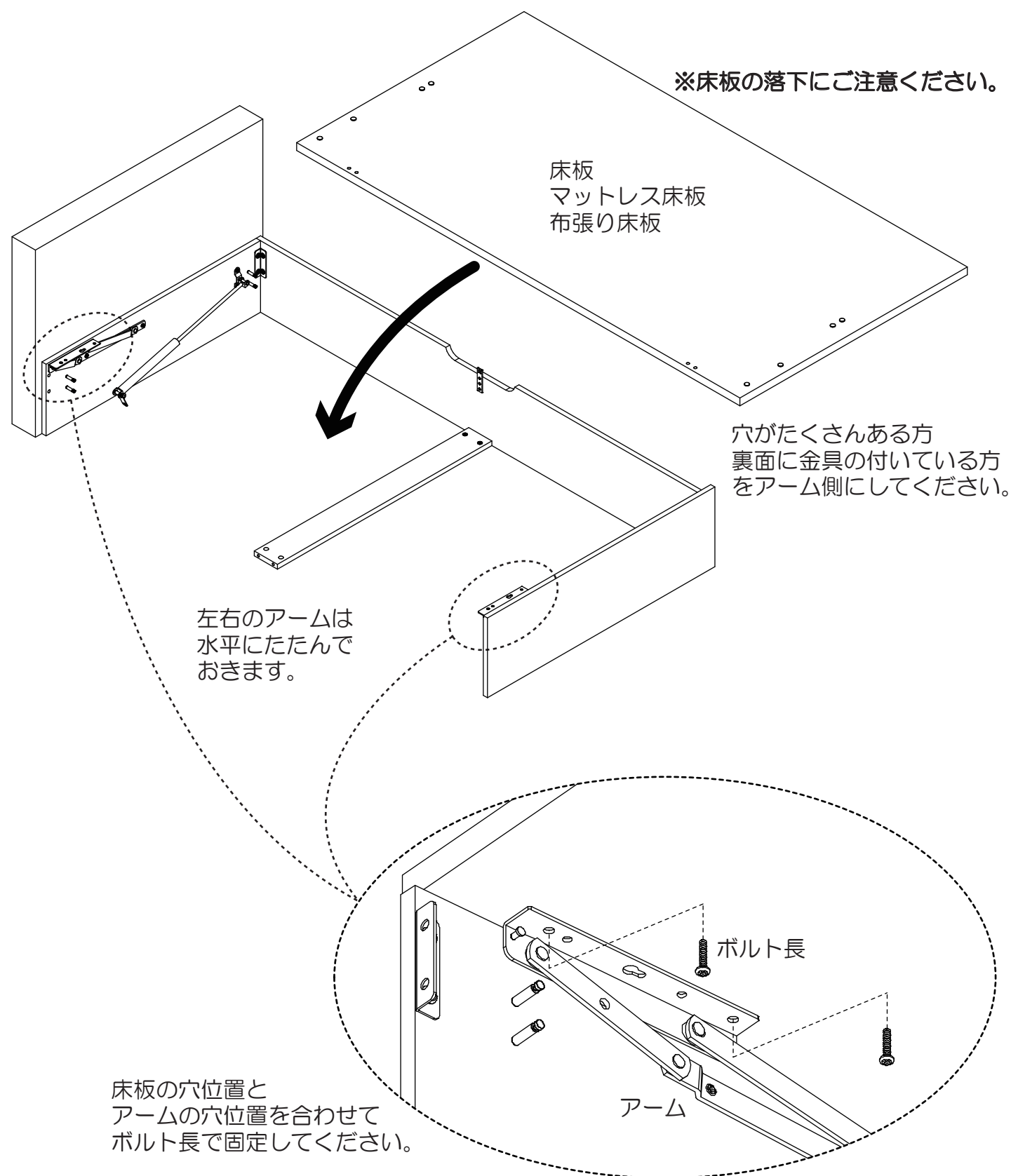


上から見たイメージ

ヘッドボード、
フットボード、
サイドフレーム B が
直角になるように
置いてください。
※サイドフレーム A を
取り付けるまでは
変形しやすいので
ご注意ください。

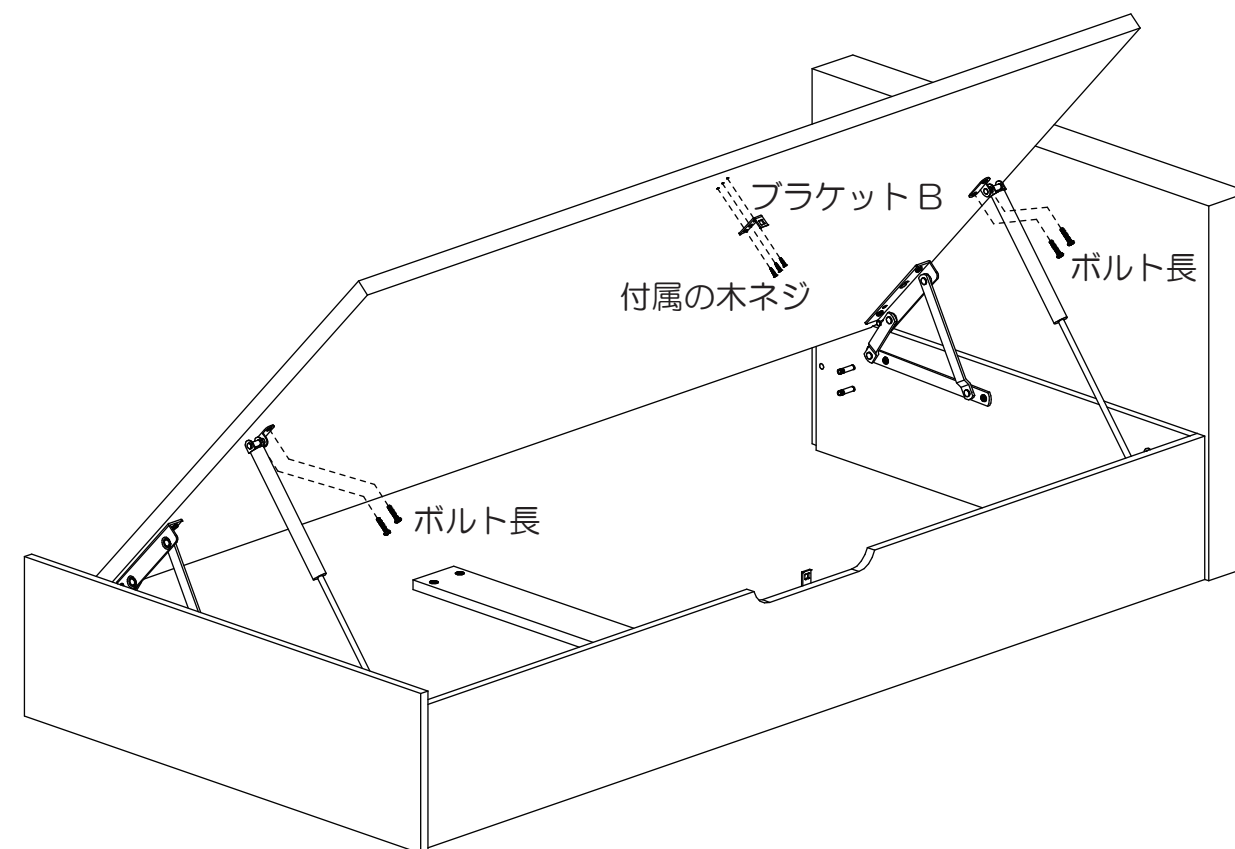
3

左右のアームを水平にたたんでから、床板を乗せてください。サイドフレームBとヘッドフットサポートABが直角になっていることを確認して、床板を乗せます。ご購入の商品タイプによって床板の種類が変わりますが、ここでの取り付け方は全て同じです。板タイプ床板のときは、ネジ穴がたくさんある方をアーム側にしてください。マットレス一体タイプ床板、布張りタイプ床板は、裏面に金具の付いている方を、アーム側にしてください。床板を乗せたら、裏側から、ボルト長で固定してください。



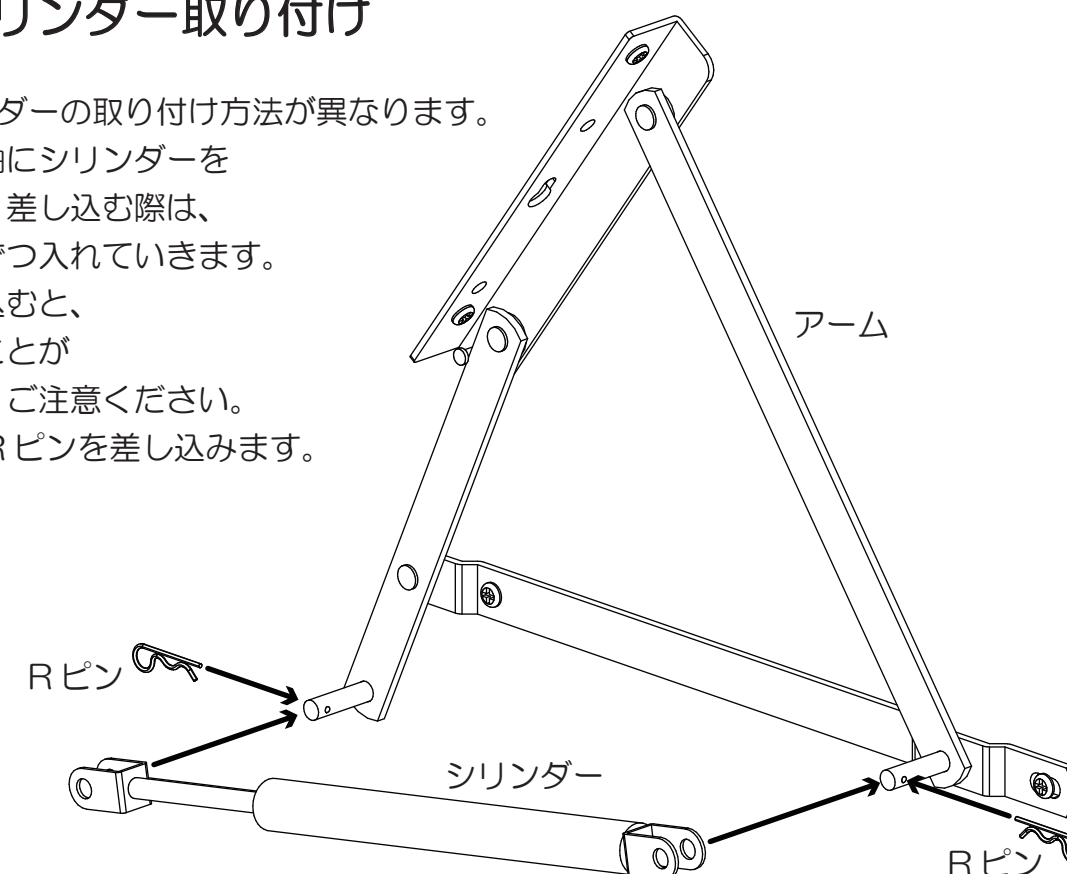
4

床板にシリンダーを取り付けます。この作業は、必ず大人2人以上で作業してください。床板を静かに持ち上げ、しっかりと支えます。シリンダー先端の金具と床板の穴を合わせ、ボルト長で固定します。両方を固定するまで、支えている人は手を離さないでください。板タイプ床板の商品で、オプションの鍵をご購入の方は、床板の先端にブラケットBを取り付けてください。



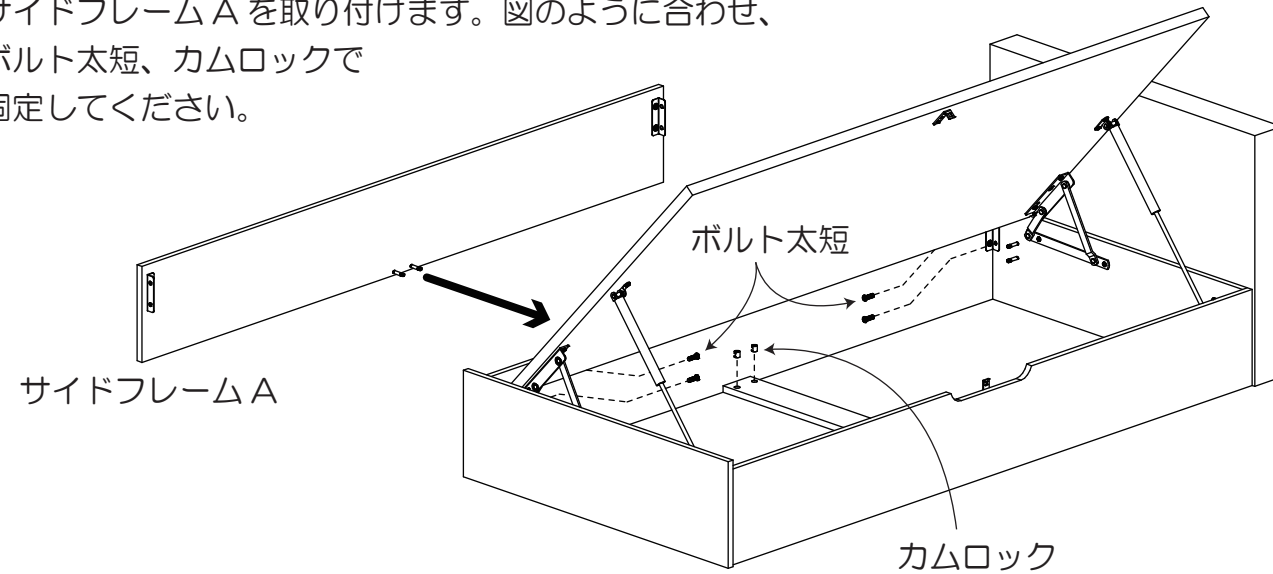
SS サイズのシリンダー取り付け

SS サイズは、シリンダーの取り付け方法が異なります。アームから出ている軸にシリンダーを差し込んでください。差し込む際は、両端を同時に、少しずつ入れていきます。片方だけを先に差し込むと、もう片方を差し込むことが困難になりますので、ご注意ください。最後に、脱落防止のRピンを差し込みます。



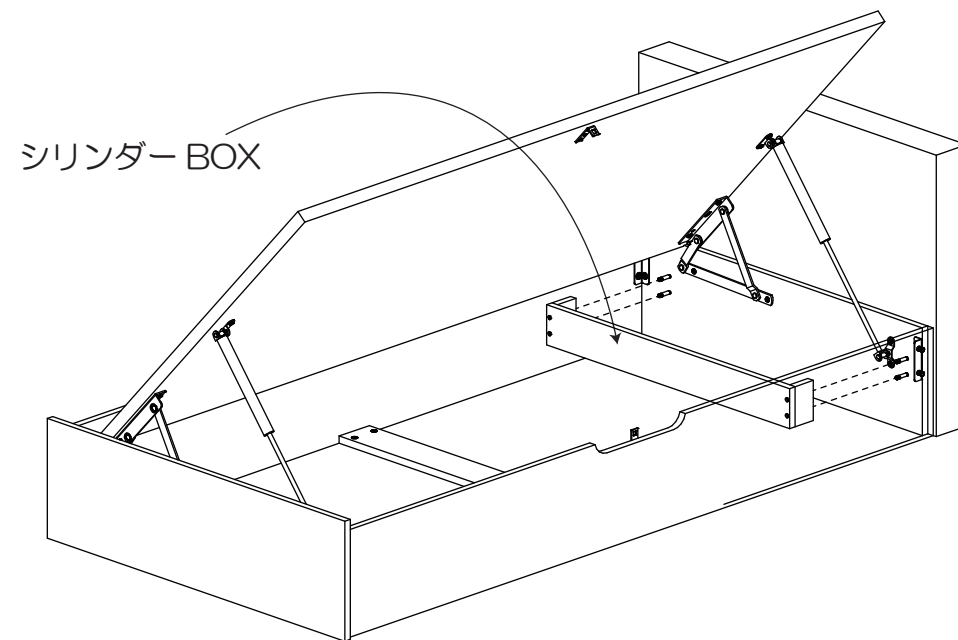
5

サイドフレーム A を取り付けます。図のように合わせ、ボルト太短、カムロックで固定してください。

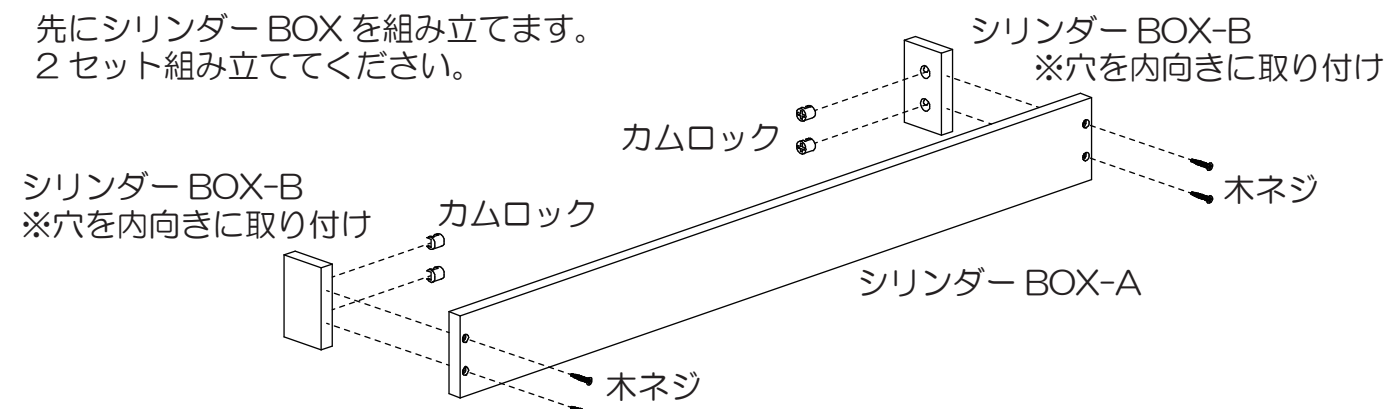


6

シリンダー BOX を取り付けます。シリンダー BOX-A とシリンダー BOX-B を先に組み立ててから、左右のサイドフレームに取り付けます。取り付けが終わったら、すべてのボルトをしっかりと締めなおしてください。床板を下ろしたら完成です。はじめのうちはシリンダーが固く、動きが重く感じることがあります。ご使用いただくうちに馴染んでいきますので、そのままお使いください。



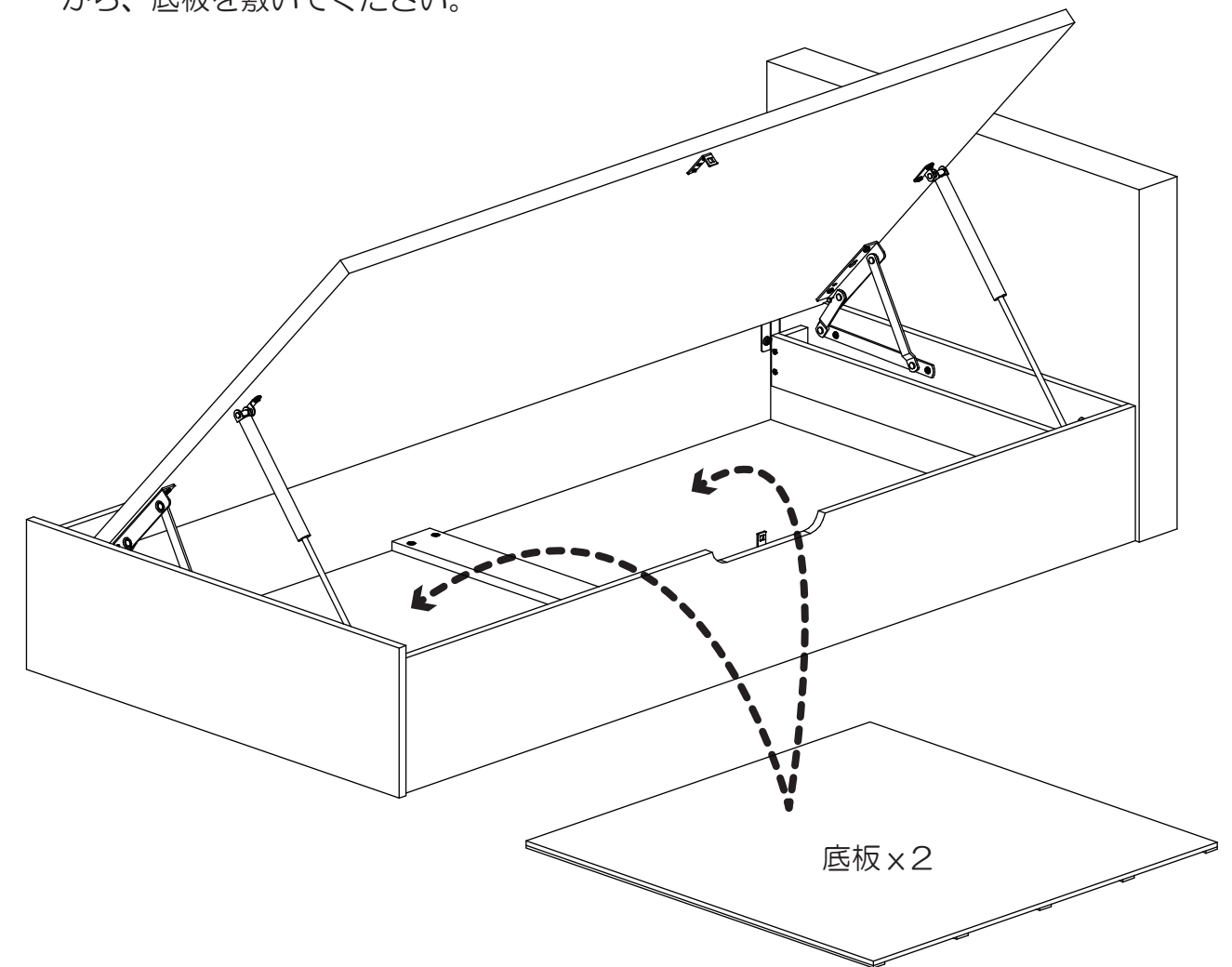
先にシリンダー BOX を組み立てます。
2 セット組み立ててください。



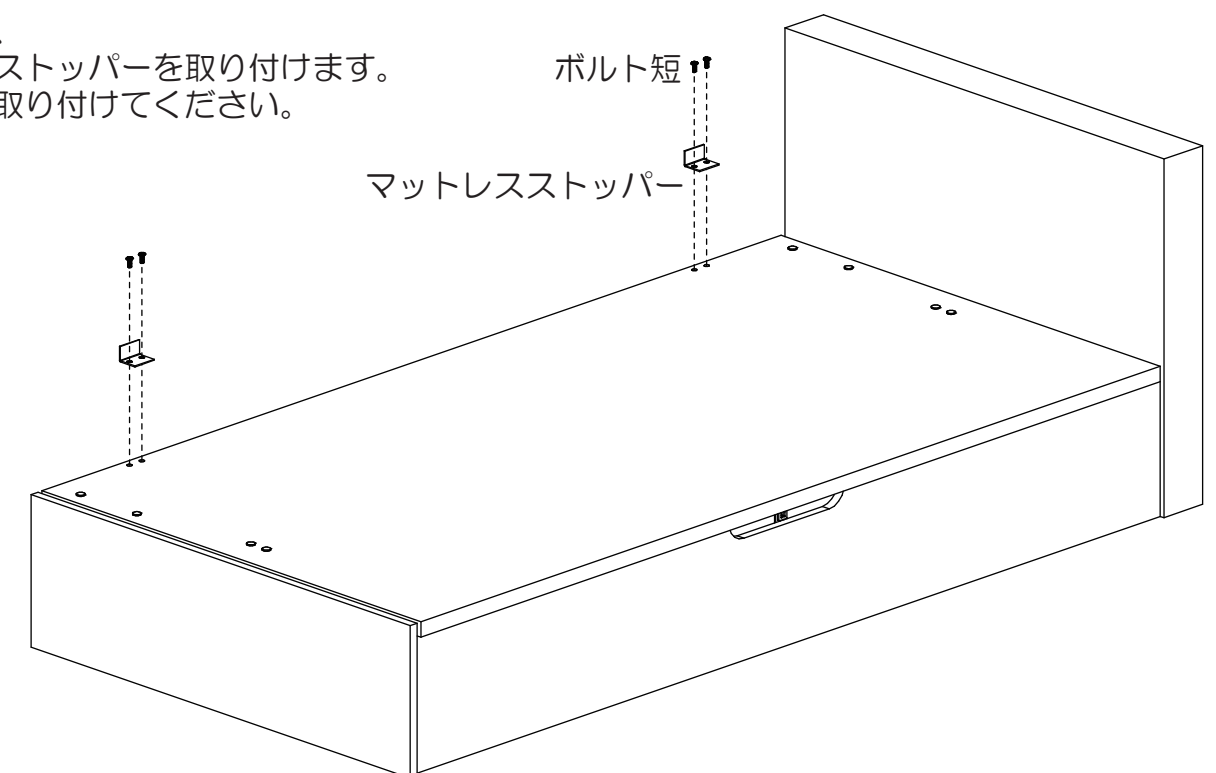
7

板タイプ床板の場合

板タイプ床板の商品のみ、底板が付属しています。組み立てが終わり、設置場所に移動してから、底板を敷いてください。

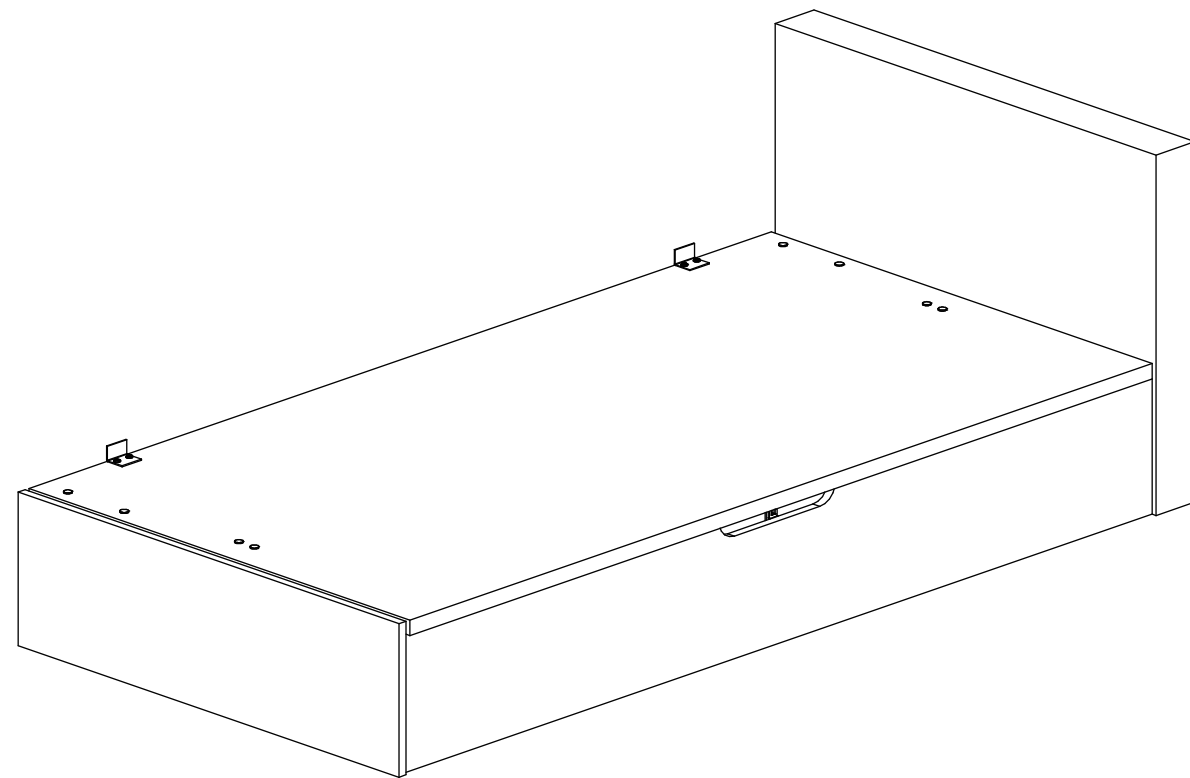
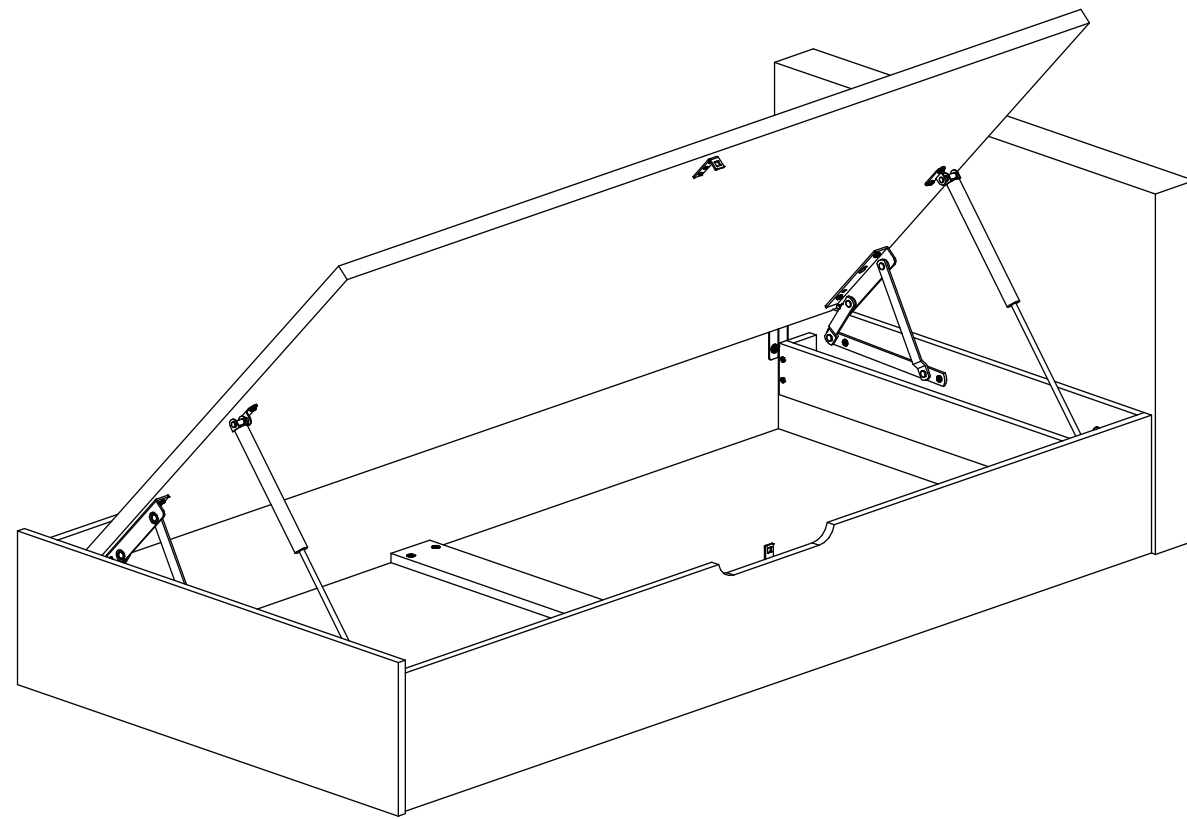


図の位置に、
マットレスストッパーを取り付けます。
ボルト短で取り付けください。



完成

完成です。使用上の注意に従って、正しくお使いください。

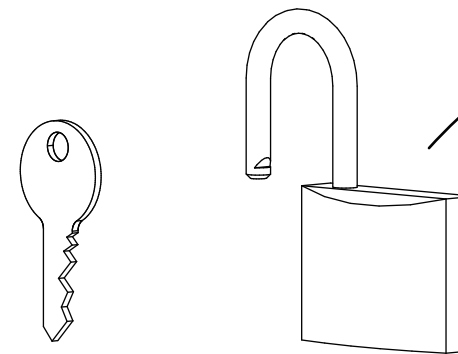


※床板を水平にすると、シリンダー張力のバランスにより、閉じた状態を保持するように設計しています。そのため、開閉のストッパーなどは設定しておりません。

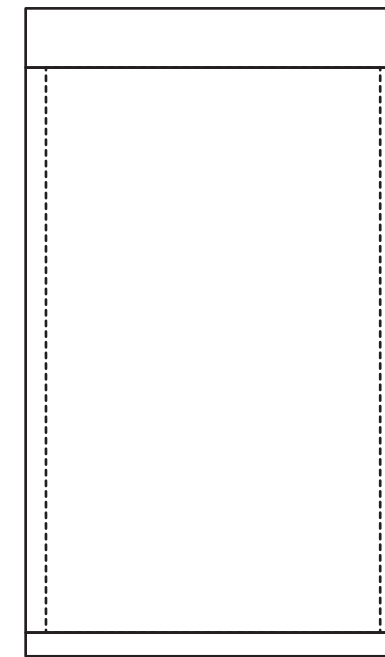
オプションの鍵について

お子様のいたずらなどによる事故防止のために設定しております。閉じ込み事故などを防ぐため、荷物の出し入れのないときは、施錠しておくことをおすすめします。

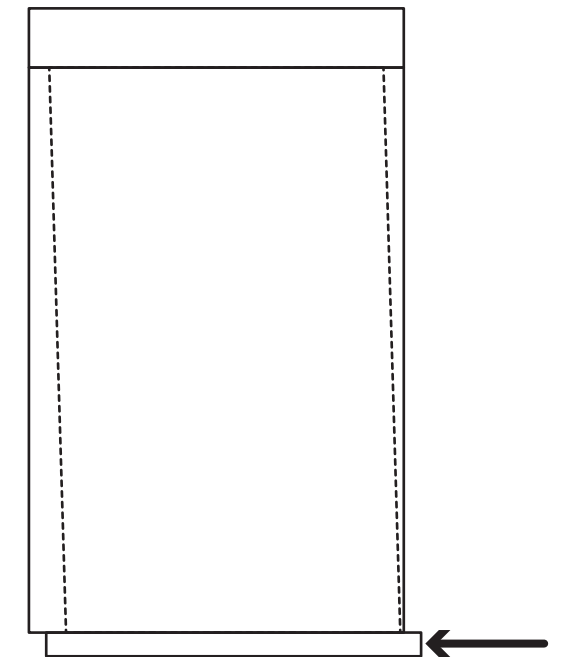
ブラケット A と B の穴位置を合わせて、鍵を掛けてください。穴位置が合わない場合、設置の際のフレームの歪みが考えられます。歪みを修正して、穴位置を合わせてください。



鍵（南京錠）は、市販の南京錠やダイヤル錠でも代用できます。



床板とフレームが平行になっているか確認してください。



歪んでいたらフットボード側を押して調整します。



使用上の注意

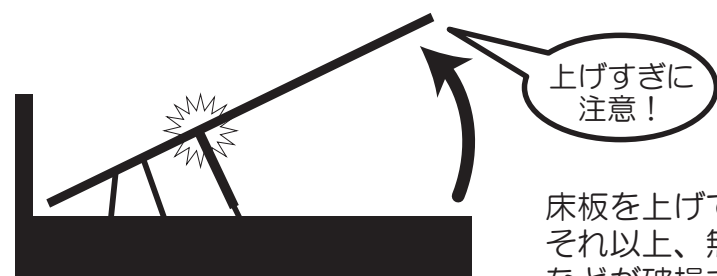
下記の内容に従って、正しくお使いください。

- ☆破損・劣化・変形が認められる場合は、直ちに使用を中止してください。
- ☆組み立てが完了していない状態、取り付けていない部品がある状態では、使用しないでください。
- ☆お子様のご使用、お子様のいる環境でのご使用は、十分にご注意ください。
閉じ込め防止のため、ベッドの中（収納部）には絶対に入らせないでください。
- ☆マットレスストッパーは、必ず取り付けてご使用ください。取り付けずに使用すると、床板を開けた時にマットレスが滑り落ちてヘッドボードに当たり、ヘッドボードが破損する恐れがあります。 ※マットレス一体タイプを除く。
- ☆湿気が溜まると、カビなどの発生の原因となります。ときどきはマットレスや布団を下ろし湿気を抜いてください。収納部も床板を上げて換気してください。

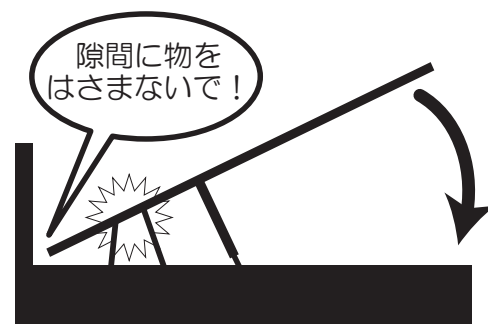


床板の扱いに注意！

床板に無理な力を掛けると、破損やケガなどの原因になりますのでご注意ください。



床板を上げて、自然に止まったところが最大開口高さです。それ以上、無理に上げようとするするとシリンダーの取付部分などが破損するおそれがありますので、ご注意ください。



床板とヘッドボード、床板とサイドフレームに物が挟まったまま、無理に閉めようすると、アームに無理が掛かり、取付部分が破損したり、アームが破損したりするおそれがありますので、ご注意ください。



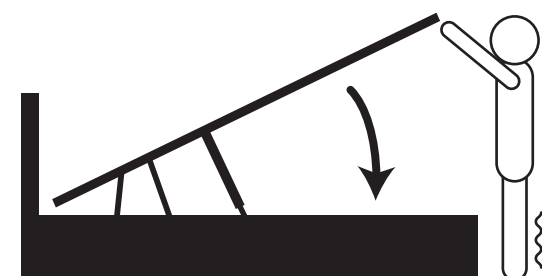
収納部に入れる荷物は、サイドフレームよりも低くなるようにしてください。それ以上の高さの荷物を収納すると、床板を締める際に、荷物によって床板が押し上げられ、取付部分や床板、アームの破損の原因となります。

※布団や毛布などの柔らかいものでも、できるだけサイドフレームよりも高くないようにしてください。柔らかいものでも大量に入れると、床板にかなりの圧力が掛かり、破損の原因になりますので、ご注意ください。

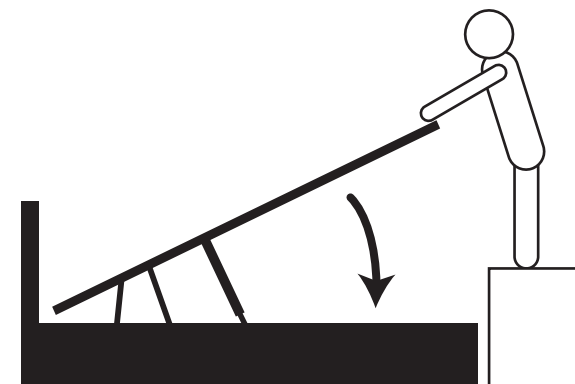
床板を閉めるコツ

床板は、開き切った状態から閉めはじめるときが、いちばん力が必要となります。そのため、小柄な方・非力な方・女性では、閉めることが難しい場合があります。安定して立ち上がることができる踏み台などに立ち、床板上から押すように力を加えると、スムーズに閉めることができます。

※何度か開閉しているうちに、シリンダーが馴染み、開閉しやすくなってきます。



小柄な方・非力な方・女性では、床板先端に手が届きにくかったり、力を掛けることが難しく、閉めにくいことがあります。



踏み台などに立ち、上から押すようにすると、力が掛けやすく、スムーズに閉めることができます。
※安定した踏み台などを使用してください。

設置マットレス 推奨重量と厚み

■板タイプ床板

	SSサイズ	Sサイズ	SDサイズ
マットレスの重さ	35kg 以下	35kg 以下	40kg 以下
マットレスの厚み	25cm 以下		

■布張りタイプ床板

	SSサイズ	Sサイズ	SDサイズ
マットレスの重さ	25kg 以下	25kg 以下	30kg 以下
マットレスの厚み	22cm 以下		

重すぎるマットレスを使用すると床板が下がってくる場合があります。また、厚すぎるマットレスを使用すると、開閉の際に、ヘッドボード等に干渉し、フレームが破損する恐れがありますのでご注意ください。

本商品は、布団の使用からマットレスの使用までを想定し、シリンダーの強度を設定しています。そのため、重いマットレスをご使用の場合、上げた床板が、ゆっくりと下がってくる場合があります。荷物を出し入れの際は、床板やアームに挟まれないよう、ご注意願います。